



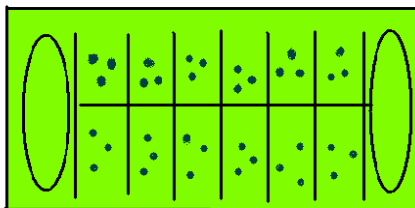
マンカラの遊び方



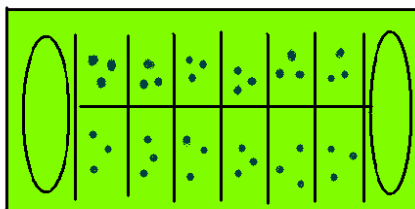
起源とされているアフリカを始め、ヨーロッパ、東南アジア、カリブ海諸国など世界中でプレイされている豆まきゲーム。歴史はかなり古く、紀元前4000年前に遡るともいわれています。バックギャモンと並んで世界最古のゲームの一つといわれており、紀元前1400年前のエジプトでも行われていた記録が残っています。このゲームは交易や奴隷貿易で世界中に拡がり、名称はオワリ、ワリ、カラハ、アウアレ、コンカク、アチなど、国や地域によってそれぞれ異なります。遊び方にも違いがありますが、交互に豆を捲いて相手の豆を取っていくというおおまかなルールは共通しています。

■ルール説明

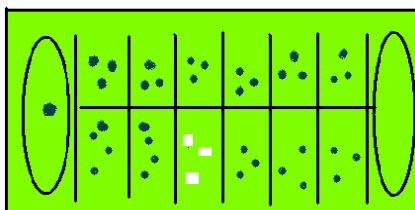
ルールは300種類以上あるらしいので、最も基礎的なものを紹介します。



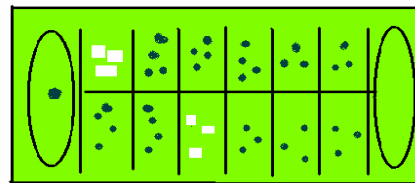
①まず、四角の12個の枠におはじきを3つずつ入れます。



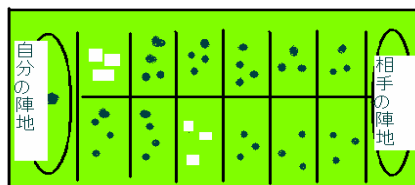
②手前の6つの枠が自分の陣地で、向いの6つの枠が、相手の陣地となります。



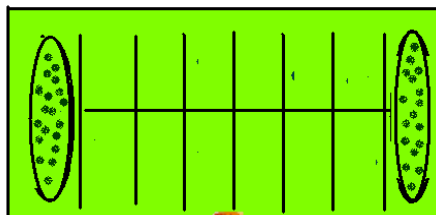
③まずは自分の陣地の好きな場所からおはじきを全部取り出し、時計まわりにおはじきを一つずつ順々に移動します。



④次は相手の順番です。同様に好きな場所からおはじきを取り出し、時計まわりにつつ移動していきます。



⑤両端の2つの大きな枠に入ったおはじきが得点となります。左側が自分の得点、右側が相手の得点となります。



⑥全部得点入りに豆を入れ、数が多い方のプレイヤーが勝ちとなります。

